

(学年) 第2学年、(教科・科目) 理科・生物基礎

一斉学習

(単元) 生態系とその成り立ち

(本時のねらい)

本時の目標は、生態系を構成する生物の間にはさまざまな関係があり、生物は互いに関わり合いながら存在していることを理解させることである。そのために、河川や森林等の身近な生態系の中にはどのような生物がいるのかを知り、その生物たちがどのような役割を担っているのかを発見していく。

(ICT活用方法)

生態系の構成する役割や生態ピラミッドを説明するため、プレゼンテーションを電子黒板に投影して授業を進めていく。生態系の生物を調べる際は一人一台端末を用いて、グループ間で共有しながら生物を調べていく。また、調べた生物を授業支援クラウドアプリを用いて、ワークシートにまとめていく。ワークシートにまとめたものを電子黒板に投影し発表を行う。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 説明を聞く。 発問 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の内容説明を行う。 生態系を構成する生物の役割について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板にプレゼンテーションを投影する。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> グループ決め 調べ学習 まとめ 発表 	<ul style="list-style-type: none"> 森林か河川のどちらかを調べるか決めさせる。 森林と河川に生息する生物を調べさせる。 生産者、消費者、分解者ごとに分け、まとめて食物網を作成させる。 まとめたものを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業支援クラウドアプリのグループ分け機能を用いて共有する。 一人一台端末で神山町の河川と森林に生息する生物を調べる。 授業支援クラウドアプリに配布したワークシートに一人一台端末で記入や入力をさせてまとめる。 電子黒板に画面を投影して発表する。

まとめ 5分	・ワークシート	・ワークシートに感想を入力させる。	・授業支援クラウドアプリに一人一台端末で本時の感想を入力する。
-----------	---------	-------------------	---------------------------------

(授業の様子)



教材投影方法・グループワークの様子



一人一台端末でワークシートに記入している様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

生徒はグループワークで楽しみながら授業に参加できた。今まで授業に集中できなかった生徒も積極的に、一人一台端末を開いて学習活動に取り組むことができた。一人一台端末の活用により、主体的で対話的な深い学びが実践できたのではないかと考えられる。

課題と改善点としては、私自身がスムーズに授業支援クラウドアプリのグループ分けをして記入内容を共有させることができなかったことである。また、一人一台端末がインターネットに繋がらない生徒や授業支援クラウドアプリにログインできない生徒がいることである。そのような生徒には紙媒体でワークシートを用意して対応している。